

平成24年3月5日

国土交通省海外プロジェクト推進課

ベトナム都市開発セミナーの開催について（結果報告）

この度、国土交通省では、ベトナム・ハノイにおいて、ベトナム建設省とともに、ベトナム都市開発セミナーを開催いたしましたので、お知らせいたします。

本セミナーは、経済発展の著しいベトナムにおいて、総合的な都市計画に基づく都市開発、特に公共交通と一体的な計画的都市開発や、良好な水環境が確保された都市環境の形成等について、我が国の経験・技術・ノウハウを活かし、ひいてはベトナムにおける我が国企業の参画を推進するため、両国政府並びに民間企業等が参加して実施したものです。

○ 開催概要

- (1) 日程 平成24年3月1日（木）
(2) 会場 ハノイ メリアホテル
(3) 主催 国土交通省、ベトナム建設省、JICA
(4) 参加者 約230名

（ベトナム側：ベトナム政府並びに地方政府（各人民委員会）及び民間企業等より約170名。日本側：本邦からの出張者並びに現地日系企業等より約60名）

(5) 出席者

[日本側]	国土交通省 技監	佐藤 直良
	大臣官房技術審議官	松井 直人
	総合政策局海外プロジェクト推進課長	石川 雄一
	都市局都市計画課都市計画調査室長	渡邊 浩司
	鉄道局総務課国際業務室課長補佐	大内 勝博
	国土技術政策総合研究所下水道研究部長	堀江 信之
	在ベトナム日本国大使館、国際協力機構、都市再生機構、 横浜市、京阪電気鉄道（株）、 JFEエンジニアリング（株）	ほか
[ベトナム側]	建設大臣	チン・ディン・ズン
	建設省都市開発局長	ファン・ティ・ミー・リン
	建設省技術インフラ局長	グエン・ハン・ティエン
	各人民委員会、民間企業	ほか

(6) セミナー結果概要

- ・ 冒頭、ズン建設大臣より、ベトナムは都市化が進む一方、交通渋滞や洪水等、都市建設・管理に多くの課題を抱えている。現在、都市開発に係る一体的な法体系を検討しており、日本の都市計画・都市管理の経験をベトナムで活用し、両国の協力関係を強化していきたい等の挨拶を行った。
- ・ 続いて、佐藤技監より、ベトナムにおける計画的な都市開発の重要性、特に公共交通と一体的な都市整備や、良好な都市環境の形成等が重要であり、我が国の高度経済成長期における教訓や経験、我が国が培った官民が有する技術等を通じて、ベトナムの更なる発展に貢献したい等の挨拶を行った。また、在ベトナム大使館・鈴木臨時代理大使並びにJICAベトナム事務所築野所長より挨拶を行った。
- ・ セミナーでは、日本側より、持続可能な都市開発に向けた我が国の取り組み、広域的かつ長期的視点による都市鉄道の整備、水環境改善を通じた持続可能な開発のプレゼンテーション並びに意見交換を行うとともに、併せて、具体的な我が国の事例として、みなとみらい地区の開発の経験、鉄道沿線開発、環境に配慮した排水処理技術、新都市開発整備等のプレゼンテーション並びに意見交換が行われた。
- ・ ベトナム側からは、ベトナムにおける都市開発政策の概要及び新たな開発モデル、都市における統合的なインフラマネジメント、戦略的鉄道ハブによる鉄道ネットワークと都市開発の総合計画、ベトナムにおける地下空間開発、都市のランドスケープデザイン、環境都市の整備といった幅広い分野にわたりプレゼンテーション並びに意見交換が行われた。
- ・ セミナーを総括し、本セミナーは極めて有意義なものであり、両国間のこのような協力を一層強化することで一致し、閉会した。



ズン大臣挨拶



佐藤技監挨拶



セミナー全景

問い合わせ先

国土交通省 総合政策局 海外プロジェクト推進課 奥田、笹木

代表 03-5253-8111 (内線25-803) 直通 03-5253-8315